

圭陵会FAXニュース

発行所：岩手医科大学圭陵会
 発行人：石川 育成 編集人：酒井 明夫
 連絡先：TEL 019-624-8386 FAX 019-624-8380
 E-mail: info@keiryokai.gr.jp

第29号内容
 ・災害医療の中核拠点
 岩手医大・支援教育センター落成
 模擬訓練で人材育成

岩手日報 H25.4.9

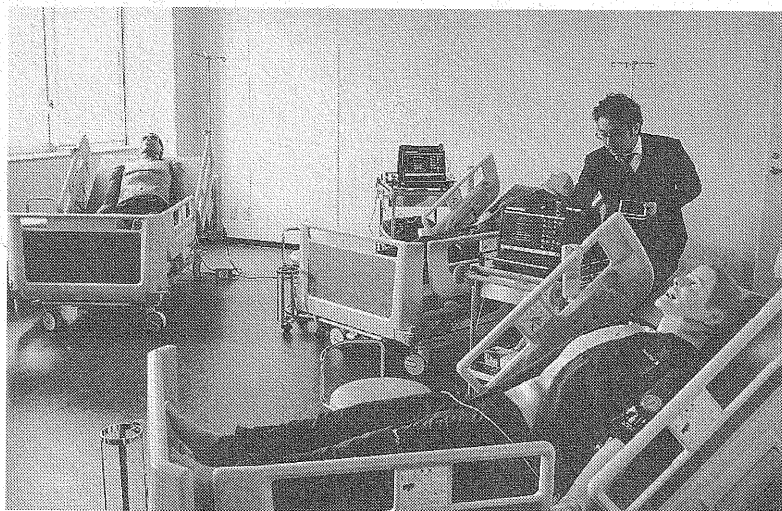
災害医療の中核拠点

岩手医大・支援教育センター落成

模擬訓練で人材育成

矢 巾

岩手医大(小川彰理事長)の災害時地域医療支援教育センター・マルチメディア教育研究棟の落成式典は8日、矢巾町の同大矢巾キャンパスで行われた。東日本最大級の「クリニカルシミュレーションセンター」などを備え、被災地の医療支援、災害医療の教育研究推進、将来的な災害発生時の中核拠点としての役割を担う。



関係者約100人が出席し、テープカットで祝った。小川理事長は「災害医療に特化し、災害時に司令塔的な役割を果たす建物を独自に整備したのは全国初。付属病院移設後は有機的な連携を図り、ドクターヘリとも連動して地域医療の充実に貢献したい」と抱負を述べた。

同施設は免震構造の4階建てで、延べ床面積約9500平方メートル。災害時にも建物全体が独自に稼働できるような非常用発電機などを備えた。国や県の補助約10億円を含め総事業費は約22億円。

施設内のクリニカルシミュレーションセンターは、早ければ本年度中に稼働する。実際の災害現場を再現する世界初の災害シミュレーション室、高性能のシミュレーション機器を備えた模擬手術室などを整備し、災害時に迅速に対応できる人材育成を目指す。

沿岸の中核病院や仮設診療所の遠隔医療を

圭陵会FAXニュース

圭陵会ホームページよりPDF形式でダウンロード頂けます。
 ■圭陵会ホームページアドレス <http://www.keiryokai.gr.jp>